

小児科学

研究概要

(A) 免疫・アレルギー・感染部門

文部省科学研究費基盤研究展開 A「ADF／チオレドキシンによる食品低アレルゲン化法の開発と食物アレルギー治療」(平成10～12年度), 同基盤研究 C「ナイーブ T 細胞の分化制御因子の解析とアレルギー性疾患の発症予測の試み」(平成10～11年度), 厚生省特定疾患「原発性免疫不全症候群研究班」, 厚生科学研究「アトピー性皮膚炎の治療の確立と評価に関する研究班」, 同「喘息ガイドライン作成に関する研究班」, 同「小児慢性疾患の効果的療育支援のあり方と治療の評価に関する研究班」, 公健協会委託「気管支ぜん息発症に関わる因子の検索と検査手法の開発に関する研究班」などで, 小児アトピー性疾患の病因病態における食物アレルギーの関与の解明と新しい治療法の開発, ヘルパー T 細胞の分化機構の解明とそのアレルギー疾患治療・予防への応用の可能性, 複合型免疫不全症である CD8 欠損症 (ZAP-70 欠損症) の病因と病態の解析, 気管支喘息治療ガイドラインの作製, アトピー性皮膚炎治療ガイドラインの作製, 小児慢性疾患患者の QOL の改善に向けた研究, 気管支喘息の発症予測因子の解明と予防法の確立などの研究活動を行った。臨床では, 気管支喘息, アトピー性皮膚炎, 小児膠原病を中心に, その病態の解析やより有効な治療法の開発を行った。

(B) 内分泌・代謝部門

タンデム質量分析計による新生児マススクリーニング・パイロットスタディの規模を拡大し, 日本においてはプロピオン酸血症の頻度が高く重要なスクリーニング対象疾患であることを明らかにした。スクリーニングされた患者の療育についても検討し問題点を報告した。ウイルソン病のマススクリーニングでは, 3 歳児健診時での尿セルロプラスミン測定を実施し, その有用性について検討した。脂肪酸酸化異常症や有機酸代謝異常症のハイリスクスクリーニングも行い, 多数の患者の化学診断を報告し, 遺伝子解析も試みた。Fructose-1,6-diphosphatase 欠損症については, 更に重症例に関して遺伝子解析を行い報告した。また fructose-1,6-bisphosphatase 遺伝子の調節領域の研究をすすめ発表した。肝型糖原病に対するコーンスターチ療法の有用性を検討し発表した。Canavan 病モデルラットの生化学的・分子生物学的解析を行いその病態を解明した。性分化異常症について, アロマターゼ欠損症例と性染色体異常症例を診断し報告した。成長ホルモン分泌調節へのチオレドキシンの関与を検討し発表した。

(C) 腎・尿路系部門

(1) 新生児の腎尿路異常に対する超音波スクリーニング (2) 腎尿路異常を有する小児や尿路感染症児の内科的な管理による経過観察 (3) 小児ネフローゼ症候群のステロイドおよび免疫抑制療法に関するコントロールスタディを引き続き行い, 尿路奇形の発生における angiotensin II type 2 receptor 遺伝子異常の関与について検討した。そして (1) 初発のネフローゼ症候群患者に対するステロイドの長期投与法が国際法よりも寛解維持率が高く, とくに年長の男児で高く頻回再発例も少ないこと (2) cyclophosphamide 投与後なお頻回に再発するネフローゼ患者に対して azathioprine の長期投与が再発防止に有効であること (3) VUR などの腎尿路奇形の超音波検査などによる診断法とその対処法をそれぞれ誌上に発表した。また, (1) 日本人小児の低形成腎などの腎尿路奇形の発生には angiotensin II type 2 receptor 遺伝子異常の関与が見られないこと (2) 腎性低尿酸血症の症例を学会報告した。

(D) 小児循環器部門

小児循環器部門では, 臨床面においては (1) 先天性心疾患の診断および心臓血管外科との関係による治療 (2) 生後発症小児心疾患 (不整脈, 川崎病後冠動脈障害など) (3) 学童の心臓検診とそのフォローを行っている。また血液・悪性腫瘍グループとの関係のもと, 化学療法による心機能への影響について, 心エコーなどによる非侵襲的評価を試みている。小児循環器分野ではカテーテル治療の適応拡大が進んでおり, 当科でも該当症例に対する治療を施行している。また小児肺高血圧患者において各種病態に応じた治療方法の検討を行っている。

(E) 血液, 悪性腫瘍部門

血液, 悪性腫瘍部門は, 臨床において白血病や固形悪性腫瘍に対しての化学療法, 分化誘導療法, 造血幹細胞移植を行っている。個々の症例について概要を報告した。また, 遺伝子学的手法を用いた DNA, RNA

レベルでの診断や治療効果の評価を行い、臨床応用について検討しており、平成12年7月に「固型腫瘍のDNA診断」が高度先進医療として承認された。

(F) 神経・発達部門

外来においてはてんかん患児の診療を中心に、発達障害児や近年問題となっている登校拒否、食思不振症などの診療にあたっている。研究としては、fMRIやNIRSなどの画像検査の神経疾患や発達障害児への応用に取り組んでいる。

著書

0031001

*重松陽介, 藤澤和郎: 先天代謝異常. 金澤康徳, 田中孝司, 竹谷雄二, 山田信博 (編): Annual Review 内分泌, 代謝2000. 中外医学社, 113-116, 2000, 1.

0031002

眞弓光文: トキソプラズマ症. 矢田純一, 柳澤正義, 山口規容子, 大関武彦 (編): 今日の小児治療指針第12版. 医学書院, 245-246, 2000, 3.

0031003

眞弓光文: アレルギー疾患. 前川喜平, 辻芳郎 (監修): 標準小児科学第4版. 医学書院, 259-267, 2000, 4.

0031004

眞弓光文: 食物と小児皮膚疾患 食物アレルギー, 食物制限と栄養, 給食など. 宮地良樹, 森川昭廣 (編): 小児の皮膚疾患生活指導マニュアル, 診断と治療社, 24-29, 2000, 4.

0031005

眞弓光文: 食物アレルギーのメカニズム. 宮地良樹, 永倉俊和 (編): 食物アレルギー. アトピー性皮膚炎コンセンサスアップデート. メディカルレビュー社, 123-130, 2000, 4.

0031006

平岡政弘: 超音波検査による腎尿路異常の診断とその対処法. : 小児科診療 特集「尿路感染症」. 診断と治療社, 63, 530-536, 2000, 4.

0031007

平岡政弘: 膀胱尿管逆流症 (VUR). : 小児科診療 増刊号「小児の超音波診断」, 診断と治療社, 63, 221-224, 2000, 4.

0031008

塚原宏一: 未熟児室におけるリスクマネージメント. : リスクマネージメントマニュアル. 福井医科大学医学部附属病院, 40-44, 2000, 6.

0031009

平岡政弘: 膀胱尿管逆流症 (VUR) の超音波検査による診断と治療. : 小児科, 金原出版, 41, 1619-1622, 2000, 8.

0031010

大嶋勇成, 眞弓光文: 食物アレルギーによる皮膚症状. 齊藤隆三, 宮地良樹, 瀧川雅浩 (編): 皮膚科診療プラクティス9 やさしい小児皮膚科学. 文光堂, 44-48, 2000.

0031011

大嶋勇成, 眞弓光文: 小児喘息の他のアレルギー疾患合併例の検討. 足立満, 飯倉洋治, 佐野靖之, 高橋

清 (編) : Clinical Case Oriented/気管支喘息. メジカルビュー社, 226-230, 2000.

総 説

0031012

* Goligorsky, M. S., * Noiri, E., Tsukahara, H., * Budzikowski, A. S., * Li H.: A pivotal role of nitric oxide in endothelial cell dysfunction. *Acta Physiol. Scand.* 168 (1), 33-40, 2000, 1. #1.411

0031013

大嶋勇成, 山田彰子, 眞弓光文: 気道アレルギーの予防: アトピー性皮膚炎から喘息へ. *日本小児アレルギー学会誌.* 13, 73-77, 2000, 3.

0031014

大嶋勇成, 眞弓光文: 食物アレルギーの免疫療法. *小児科臨床.* 53, 617-621, 2000, 4.

0031015

Tsukahara, H.: Oxidative stress in chronic nitric oxide deficiency. *Annual Research Reports of Renal Anemia Foundation.* 97-105, 2000, 6.

0031016

大嶋勇成, 眞弓光文: 樹状細胞と OX40/OX40L. *Surgery Frontier.* 7, 191-194, 2000, 6.

0031017

大嶋勇成, 眞弓光文: アレルギー性疾患の発症前診断—出生前診断の必要性和可能性—. *喘息.* 13, 21-26, 2000, 7.

0031018

大嶋勇成, 眞弓光文: 好中球グルコース 6 リン酸脱水素酵素欠損症. *日本臨床. 別冊免疫症候群,* 150-152, 2000, 11.

0031019

大嶋勇成, 眞弓光文: 家族性免疫グロブリン異化亢進症. *日本臨床. 別冊免疫症候群,* 365-367, 2000, 11.

0031020

大嶋勇成, 眞弓光文: 予防接種 Q & A 追加接種の必要性. *小児内科.* 10, 1721-1723, 2000, 10.

0031021

眞弓光文: 小児アトピー性皮膚炎の免疫学的機序. *特集小児のアトピー性皮膚炎. 小児科診療,* 63 (1), 7-11, 2000.

0031022

眞弓光文: 小児気管支喘息—経口抗アレルギー薬—. *ガイドライン'98での位置づけと使い方. 特集抗アレルギー薬をめぐる最近の話題. 喘息,* 13 (1), 43-47, 2000.

0031023

眞弓光文: 食物アレルギーとアトピー性疾患. *兵庫県医師会医学雑誌,* 43 (1), 16-19, 2000.

0031024

* 秋山一男, * 大久保公裕, * 永田真, 眞弓光文: 減感作療法をめぐって. *呼吸,* 19 (4), 338-348, 2000.

0031025

眞弓光文：吸入ステロイド薬の安全性と LT 拮抗薬のポジショニング 吸入ステロイド薬の安全性をめぐって 司会の言葉. Medical Tribune, 33 (24), 12-13, 2000.

0031026

眞弓光文, *中川武正：最新・気管支喘息薬物療法の実際「DSCG, ヒスタミン拮抗薬」その作用機序と病態に応じた使い方. Clinic magazine, 9, 24-29, 2000.

0031027

眞弓光文：原発性免疫不全症の臨床診断. 小児内科, 32 (11), 1965-1968, 2000.

0031028

眞弓光文：アトピー性疾患. 特集・小児における現代病の対策と治療. 医薬ジャーナル, 36 (12), 3338-3341, 2000.

原 著

0031029

塚原宏一, 冨田直子, 平城 徹, 古畑律代, 木村宏輝, 平岡政弘, 眞弓光文：当院新生児集中治療室における感染防御対策. 小児科臨床. 53, 262-266, 2000, 2.

0031030

Tsukahara, H., Hiraoka, M., Kobata, R., Hata, I., Ohshima, Y., *Jiang, M., *Noiri, E., Mayumi, M.: Increased oxidative stress in rats with chronic nitric oxide depletion: Measurement of urinary 8-hydroxy-2'-deoxyguanosine excretion. Redox Rep. 5 (1), 23-28, 2000, 2. #1.581

0031031

藤沢和郎, 大嶋勇成, 眞弓光文：母親が使用した塩化リゾチーム外用剤により卵白アレルギー反応を呈した乳児例. アレルギーの臨床. 20, 68-70, 2000, 2.

0031032

*重松陽介, *笠川洋子, 畑 郁江, 眞弓光文, *斉藤正一：在宅で生活する小児慢性疾患患者における医療処置に伴う疼痛への対応の検討. 福井医科大学研究雑誌. 1 (1), 211-218, 2000, 3.

0031033

*重松陽介, *笠川洋子, *冨森由香, *冨田 香, *北山富士子, 畑 郁江, 眞弓光文, *田中幸枝：日本の新生児マススクリーニングで初めて発見されたプロピオン酸血症患児の療育に関する検討. 福井医科大学研究雑誌. 1 (2), 275-282, 2000, 3.

0031034

Fujisawa, K., *Umesono, K., Kikawa, Y., *Shigematsu, Y., *Takeito, A., Mayumi, M., *Inuzuka M.: Identification of a response element for vitamin D3 and retinoic acid in the promoter region of the human fructose-1,6-bisphosphatase gene. J Biochem (Tokyo), 127 (3), 373-82, 2000, 3. #1.921

0031035

*Manabe, A., *Takahashi, K., *Shibata, R., Takeuchi, M., *Morita, M., *Hosoya, R. : Long-term remission induced by corticosteroids, cyclophosphamide, and methotrexate in a patient with natural killer cell leukemia. Med Pediatr Oncol, 34 (3), 224-225, 2000, 3. #1.518

0031036

Tsukahara, H., *Noiri, E., *Jiang, M., Hiraoka, M., Mayumi, M. : Role of nitric oxide in human pulmonary microvascular endothelial adhesion. Life Sci. 67 (1), 1-11, 2000, 5. #1.774

0031037

Tsukahara, H., Hiraoka, M., *Saito, M., Nishida, K., Kobata, R., *Tsuchida, S., Toyooka, M., *Kimura, H., *Gejyo, F., Mayumi, M. : Methylenetetrahydrofolate reductase polymorphism in Kawasaki disease. *Pediatr Int.* 42 (3), 236-240, 2000, 6. #0.52

0031038

Nishimura, M., Tsukahara, H., Hiraoka, M., Osaka, Y., Ohshima, Y., Tanizawa, A., Mayumi, M. : Systemic inflammatory response syndrome and acute renal failure associated with *Hemophilus influenzae* septic meningitis. *Am J Nephrol*, 20 (3), 208-211, 2000, 6. #0.937

0031039

*土田晋也, 川満 徹, *林 修平, *渡部基信, *津田明美, *中村凱次: 自己免疫生肝炎の1男児例. *小児科診療*. 63 (6), 946-949, 2000, 6.

0031040

Tsukahara, H., *Jiang, M., Kobata, R., Osaka, Y., Hiraoka, M., Mayumi, M. : Endogenous nitric oxide formation in term and preterm newborns. *J Dev Nephrol*. 8 (1), 15-19, 2000, 8.

0031041

西村光敏, 塚原宏一, 平岡政弘, 木村宏輝, 大嶋勇成, 谷澤昭彦, 木川芳春, 眞弓光文: インフルエンザ菌による敗血症性髄膜炎に伴い急性腎不全をきたした3歳女児例. *日本小児腎不全学会雑誌*. 20, 166-168, 2000, 8.

0031042

冨田直子, 塚原宏一, 平城 徹, 小野合歎子, 木村宏輝, 平岡政弘, 眞弓光文: 肺炎球菌敗血症に伴い壊死性腸炎および急性腎不全をきたした早産児例. *日本小児腎不全学会雑誌*. 20, 163-165, 2000, 8.

0031043

* Iga, M., * Kimura, M., * Ohura, T., Kikawa, Y., * Yamaguchi, S: Rapid, simplified and sensitive method for screening fructose-1,6-diphosphatase deficiency by analyzing urinary metabolites in urease/direct preparations and gas chromatography-mass spectrometry in the selected-ion monitoring mode. *J Chromatogr B Biomed Sci Appl*, 746 (1), 75-82, 2000, 9. #1.255

0031044

佐藤周子, 塚原宏一, 西田公一, 古畑律代, 畑 郁江, 平岡政弘, *河原和美, *経澤 弥, *小辻文和, 眞弓光文: 骨形成不全症(3型)の新生児例: とくに骨ミネラル代謝の評価について. *小児科診療*. 63 (9), 1436-1440, 2000, 9.

0031045

西田公一, *津田悦子, *山田 修, *大内秀雄, *小野安生, *神谷哲郎, *越後茂之, *北村惣一郎: 川崎病後の冠動脈障害に対する種々のカテーテルインターベンション. *日本小児循環器学会雑誌*, 16 (5), 732-741, 2000, 10.

0031046

Tomida, N., Tsukahara, H., Hiragi, T., Ono, N., Osaka, Y., Hiraoka, M., Mayumi, M. : *Streptococcus pneumoniae*-induced acute renal failure in a neonate. *Nephron*. 86 (2), 190-191, 2000, 10. #1.696

0031047

Tsukahara, H., *Haruta, T., Ono, N., Kobata, R., Fukumoto, Y., Hiraoka, M., Mayumi, M. : Oxidative stress in childhood meningitis: measurement of 8-hydroxy-2'-deoxyguanosine concentration in cerebrospinal

fluid. Redox Rep. 5 (5), 295-298, 2000, 12. #1.581

0031048

Hiraoka, M., Tsukahara, H., *Hori, C., Ohshima, Y., *Momoi, T., *Seo, A., Mayumi, M. : Efficacy of long-term azathioprine for relapsing nephrotic syndrome. *Pediatr. Nephrol*, 14, 776-778, 2000. #1.159

0031049

Hiraoka, M., Tsukahara, H., *Haruki, S., *Hayashi, S., *Takeda, N., *Miyagawa, K., *Okuhara, K., *Suehiro, F., Ohshima, Y., Mayumi, M.: Older boys benefit from higher initial prednisolone therapy for nephrotic syndrome. *Kidney Int*, 58, 1247-1252, 2000. #3.807

0031050

*Ueno, H., *Masuda, S., *Katamura, K., Mayumi, M., *Koyasu, S.: ZAP-70 is required for calcium mobilization but is dispensable for mitogen-activated protein kinase (MAPK) superfamily activation induced via CD2 in human T cells. *Eur. J. Immunol.* 30, 78-86, 2000. #5.438

0031051

*富沢修一, *早川広史, *福島 愛, *星名 哲, *藤中秀彦, *大久保総一郎, *内山 聖, *乾 哲朗, *井口光正, *神谷 斎, *岡部 稔, *竹内浩視, *古川正強, 眞弓光文: 小児慢性腎疾患児の効果的療育支援 (QOL) のあり方について. *日本小児腎臓病学会雑誌*, 13 (2), 85-92, 2000.

0031052

*Kumaki, S., *Ishii, N., *Minegishi, M., *Ohashi, Y., *Hakozaki, I., *Nonoyama, S., *Imai, K., *Morio, T., *Tsuge, I., *Sakiyama, Y., *Miyano, A., *Miura, J-I., Mayumi, M., *Heike, T., *Katamura, K., *Tanaka, H., *Izumi, I., *Kamizono, J., *Hibi, S., *Sasaki, H., *Kimura, M., *Kikuta, A., *Date, Y., *Sako, M., *Tanaka, H., *Sano, K., *Sugamura, K., *Tuchiya, S.: Characterization of the γ c chain among 27 unrelated Japanese patients with X-linked severe combined immunodeficiency (X-SCID). *Hum. Genet*, 107, 406-408, 2000. #2.826

報 告

(9931129)

塚原宏一: 小児の慢性呼吸・循環器疾患における一酸化窒素 (NO) の果たす役割. 平成10年度厚生省小児医療研究委託費研究報告集 28, 1999, 9.

0031053

塚原宏一: 第23回米国腎臓学会総会に参加して. *週間医学界新聞*. 2376, 2, 2000, 2.

0031054

眞弓光文: ADF/チオレドキシンによる食品低アレルゲン化法の開発と食物アレルギー治療. 平成10~12年度文部省科学研究費補助金 (基盤研究 (A) (1)) 平成11年度研究報告. 2000, 3.

0031055

眞弓光文: アトピー性皮膚炎の治療の確立と評価に関する研究. 厚生科学研究費補助金「感覚器障害及び免疫・アレルギー等研究事業」平成11年度研究報告. 2000, 3.

0031056

眞弓光文: 気管支ぜん息発症に関わる因子の検索と検査手法の開発に関する研究. 公害健康被害補償予防協会委託業務平成11年度研究報告. 2000, 3.

0031057

眞弓光文: 原発性免疫不全症候群分科会. 厚生省特定疾患血液系疾患調査研究班平成11年度研究報告. 2000, 3.

0031058

眞弓光文：小児慢性疾患の効果的療育支援のあり方と治療の評価に関する研究。厚生科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業平成11年度研究報告。2000, 3.

0031059

眞弓光文：喘息ガイドライン作成に関する研究。厚生科学研究費補助金(医療技術評価総合研究事業)平成11年度研究報告。2000, 3.

0031060

木川芳春, 塚原宏一, *犬塚 學：小児インスリン非依存性糖尿病の遺伝的糖新生調節障害に関する培養単球での検討。平成10～11年度文部省科学研究補助金(一般研究 C) 研究実績報告書。2000, 3.

0031061

塚原宏一：ラット骨組織における微小血管内皮細胞における骨代謝調節作用の解明(特に一酸化窒素, エンドテリンの産生とその調節機構について)。平成10～11年度科学研究費補助金(基盤研究 C2) 研究成果報告書。2000, 3.

0031062

畑 郁江, *重松陽介：三歳児健診を利用した尿中セルロプラスミン測定によるウイルソン病マススクリーニング。平成11年度厚生科学研究(子ども家庭総合事業) 報告書(第1/6)。361-363, 2000, 3.

0031063

塚原宏一：一酸化窒素センサーの作成とその応用。平成11年度財団法人島津科学技術振興財団事業報告書。18, 2000, 7.

0031064

塚原宏一：NO 吸入療法の基礎と応用。4th New Topics of Clinical Immunology & Allergy (アレルギーと NO) 抄録集。19-27, 2000, 7.

学会発表

(9931130)

*朴 成愛, *竹岡正徳, *津野隆久, *長沼邦明, 木川芳春, *重松陽介, 眞弓光文：Fructose-1,6-diphosphatase 欠損症の1歳男児例。第96回日本小児科学会甲信地方会, 1999, 11, 甲府。日本小児科学会雑誌。104(4), 507, 2000, 4.

0031065

眞弓光文：食物アレルギーとアトピー性疾患。第33回兵庫県医師会学術セミナー特別講演, 2000, 1, 神戸。

0031066

眞弓光文：予防接種 今後の動向と感染症。大正メディカルセミナー特別講演, 2000, 1, 福井。

0031067

眞弓光文：小児アトピー性疾患の病態と治療。第8回佐賀県アレルギー講習会特別講演, 2000, 2, 佐賀。

0031068

畑 郁江, 坪倉ひふみ, 藤澤和郎, 木川芳春, *福田冬季子, *伊藤政孝, *杉江秀夫, *重松陽介, 眞弓光文, *須藤正克：低身長を契機に診断された肝型糖原病の2例—コーンスターチ療法のGH分泌に対する効果—。第14回北陸小児内分泌研究会, 2000, 2, 金沢。

0031069

西田公一, *齋藤正一: Scimitar 症候群の 1 女児例—当科における長期経過観察—. 第19回北陸小児循環器研究会, 2000, 2, 金沢.

0031070

川谷正男, 藤澤和郎, 畑 郁江, 谷澤昭彦, 平岡政弘, 眞弓光文, *徳力雅治, *藤枝重治, *齋藤等, *河村泰孝, *伊藤春海, *西尾夏人, *宮川和彦: 肺転移を伴った甲状腺乳頭癌の一男児例. 第12回北陸小児癌研究会, 2000, 2, 金沢.

0031071

佐藤周子, 畑 郁江, 小畑浩一郎, 川満 徹, 木村宏輝, *重松陽介, 眞弓光文: 急性増悪期に乳酸高値を認めなかったピルビン酸脱水素酵素複合体 (PDHC) 異常症の一例—頭部 MRI の有用性について—. 第37回日本小児神経学会北陸地方会, 2000, 2, 金沢.

0031072

*泉 孝英, 眞弓光文: 吸入ステロイド薬の安全性. 第40回日本呼吸器学会総会シンポジウム, 2000, 3, 広島.

0031073

塚原宏一, 平岡政弘, *Jiang, M., 大坂陽子, 大嶋勇成, 眞弓光文: 慢性一酸化窒素 (NO) 阻害ラットモデルにおける酸化ストレスの評価. 第5回福井腎疾患研究会, 2000, 3, 福井.

0031074

山田直江, 平岡政弘, 小畑浩一郎, 塚原宏一, *福田 真, *経澤 弥, *小辻文和, 眞弓光文: 胎児エコーで発見され高血圧を呈した ADPKD の新生児例. 第5回福井腎疾患研究会, 2000, 3, 福井.

0031075

大嶋勇成: 喘息治療の満足度に関する患者アンケート報告, 小児喘息患児アンケート. 第3回北陸喘息研究会, 2000, 3, 富山.

0031076

佐藤周子, 西田公一, 小畑浩一郎, 福本由紀子, 竹内元浩, 木村宏輝, 谷澤昭彦, 木川芳春, 眞弓光文: 同種骨髄移植後, 脳脊髄液・骨髄にて mixed chimerism が続いている ALL の一例. 第9回福井造血幹細胞移植研究会, 2000, 3, 福井.

0031077

*佐藤一博, *日下幸則, *出口洋二, 眞弓光文: 環境基準以下の二地域の学童児における喘息様症状の有症率. 第70回日本衛生学会, 2000, 3, 大阪.

0031078

* Benkelfat C, * Leyton M, Nakai, A., * Barsoum A, * Okazawa, H., * Sookman D, * Todorov C, * Mzengeza S, * Blier P, * Diksic M: α -[11C] methyl-L-tryptophan trapping in patients with obsessive compulsive disorder. The 5th European College of Neuropsychopharmacology (ECNP), 2000, 4, St. Petersburg.

0031079

山田彰子, 大嶋勇成, 木村郁子, 川満 徹, 木村宏輝, 眞弓光文: 抱水クロラール坐薬でアナフィラキシー症状を呈したゼラチンアレルギーの 2 例. 第12回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2000, 4, 福岡. アレルギー, 49 (2・3), 271, 2000, 3.

0031080

轟夕起子, 川谷正男, 木村宏輝, 山田彰子, 大嶋勇成, 眞弓光文: 大腸ファイバーにて経過を観察しえた

新生児ミルクアレルギーの3例. 第12回日本アレルギー学会春季大会, 2000, 4, 福岡. アレルギー, 49 (2・3), 274, 2000, 3.

0031081

川谷正男, 谷澤昭彦, 高橋直江, 福本由紀子, 竹内元浩, 平岡政弘, 木川芳春, 眞弓光文, *松田雅弘: 自己免疫性汎血球減少症の一乳児例. 第103回日本小児科学会, 2000, 4, 和歌山. 日本小児科学会雑誌. 104 (2), 297, 2000, 2.

0031082

*杉本守治, *佃 宗紀, *飯塚 俊, *深澤 哲, *梅村俊介, *花木啓一, *田澤雄作, *神崎晋, *伊賀三左子, *木村正彦, *山口清次, 木川芳春: けいれんと低血糖を契機に診断しえた fructose-1,6-bisphosphatase 欠損症の1例. 第65回山陰小児科学会, 2000, 4, 松江.

0031083

*伊賀三左子, *木村正彦, *大浦敏博, 木川芳春, *山口清次: ケトン性低血糖症の病因のアプローチ: FDPase 欠損症の迅速な生化学診断. 第103回日本小児科学会学術集会, 2000, 4, 和歌山. 日本小児科学会雑誌. 104 (2), 181, 2000, 2.

0031084

眞弓光文: 小児アレルギー疾患の病態と発症予測・予防の可能性. 第34回群馬小児喘息研究会特別講演, 2000, 5, 前橋.

0031085

*井口光正, *藤澤隆夫, *寺田明彦, *神谷 齊, *古川正強, *岡部 稔, *竹内浩視, *富沢修一, *平山雅浩, 眞弓光文: 小児喘息の長期予後と効果的支援—「小児慢性特定疾患の効果的療育支援のあり方と治療の評価に関する研究」報告より—. 第17回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会, 2000, 5, 盛岡.

0031086

* Diksic M, Nakai, A., * Kumakura, Y., * Boivin M, * Kersey K: Regional Brain Serotonin Synthesis Rates in Male and Female Irritable Bowel Syndrome (IBS) Patients. Digestive Disease Week (DDW) 2000, 2000, 5, San Diego.

0031087

平岡政弘, 塚原宏一, *谷口隆信, *村松郁延, *中井秀郎, *岡田裕作, *木野 稔, *松井 晶, 眞弓光文: 先天性尿路奇形の男児における Angiotensin type 2 receptor 遺伝子異常の検討. 第43回日本腎臓学会, 2000, 5, 名古屋.

0031088

塚原宏一: レドックス制御機構の役割とその応用. 第2回小児気道アレルギー研究会, 2000, 5, 京都.

0031089

眞弓光文: 小児気管支喘息の early intervention. 第36回静岡小児アレルギー研究会特別講演, 2000, 6, 静岡.

0031090

谷澤昭彦: 同種骨髄移植後, 慢性の呼吸障害が続いている ALL の症例. 第14回福井移植と大量化学療法研究会, 2000, 6, 福井.

0031091

畑 郁江, 藤澤和郎, *重松陽介: ラット下垂体細胞における成長ホルモン分泌調節へのチオレドキシンの

関与. 第73回日本内分泌学会学術総会, 2000, 6, 京都. 日本内分泌学会雑誌. 76 (1), 150, 2000, 4.

0031092

*富沢修一, *早川広史, *大久保総一郎, *内山 聖, *乾 拓郎, *井口光正, *神谷 齊, *岡部 稔, *竹内浩視, *古川正強, 眞弓光文: 小児慢性腎疾患患児の効果的療育支援 (QOL) のあり方について. 第35回日本小児腎臓病学会, 2000, 6, 福岡.

0031093

川谷正男, 藤澤和郎, 畑 郁江, 谷澤昭彦, 平岡政弘, 眞弓光文, *徳力雅治, *藤枝重治, *斎藤 等, *河村泰孝, *伊藤春海, *西尾夏人, *宮川和彦: 肺転移を伴った甲状腺乳頭癌の一男児例. 第269回日本小児科学会北陸地方会, 2000, 6, 松岡.

0031094

轟夕起子, 平岡政弘, 川谷正男, 平野聡子, 大坂陽子, 塚原宏一, 眞弓光文: 運動後急性腎不全をきたした腎性低尿酸血症の一男児例. 第35回日本小児腎臓病学会, 2000, 6, 福岡.

0031095

轟夕起子, 塚原宏一, 小畑浩一郎, 古畑律代, 小野合歓子, 平岡政弘, *堀 親秀, 眞弓光文: 多彩な臨床症状を呈した4番染色体長腕腕内部分トリソミー 46, XY, der(13)ins(13;4) (q12.1;q25q35) の一新生児例. 第35回日本小児腎臓病学会, 2000, 6, 福岡.

0031096

山田直江, 平岡政弘, 小畑浩一郎, 塚原宏一, *福田 真, *経澤 弥, *小辻文和, 眞弓光文: 胎児エコーで発見され高血圧を呈した ADPKD の新生児例. 第269回日本小児科学会北陸地方会, 2000, 6, 松岡.

0031097

塚原宏一: Oxidative stress in chronic nitric oxide deficiency. 腎性貧血研究会平成11年度研究報告会, 2000, 7. 東京.

0031098

川満 徹, 平野聡子, 平岡政弘, 眞弓光文: 視神経炎の一例: 多発性硬化症との関連についての考察も交えて. 第36回中部日本小児科学会, 2000, 8, 名古屋.

0031099

*平城 徹, *西尾夏人, *宮川和彦, 大嶋勇成: 胃軸捻症を合併した Sotos 症候群の1例. 第36回中部日本小児科学会, 2000, 8, 名古屋.

0031100

Mayumi, M. : Stephen I. Rennard. Inflammation and remodeling of the airway parenchyma in asthma. (special lecture chairman). 9th Airway club in Sendai, 2000, 9, Sendai.

0031101

眞弓光文: 小児アトピー性疾患の病態と治療. 第17回新潟小児免疫・アレルギー研究会特別講演, 2000, 9, 新潟.

0031102

塚原宏一, 平岡政弘, *田中幸枝, *重松陽介, 眞弓光文: 酸化ストレスの病態学的意義およびその評価. 第48回北陸質量分析談話会, 2000, 9, 福井.

0031103

重松陽介, 畑 郁江, 藤澤和郎, 眞弓光文, *田中幸枝, *須藤正克: ESI-MS/MS 新生児代謝異常マスキリーニングスクリーニング地域の拡大と患者検体分析による知見の蓄積—。第28回日本マス・スクリーニング学会, 2000, 9, 東京。日本マスキリーニング学会雑誌, 10 (2), 89, 2000, 6.

0031104

Shigematsu, Y., Fujisawa, K., Hata, I., Mayumi, M., *Tanaka, Y., *Sudo, M.: Newborn screening by tandem mass spectrometry; results of pilot study and retrospective analysis in Japan. VII International Congress of Inborn Errors of Metabolism, 2000, 9, Cambridge. J Inher Metab Dis. 23 (Suppl 1), 6, 2000.

0031105

Kikawa, Y., *Shigematsu, Y., Mayumi, M., *Shin YS: Fructose-1,6-bisphosphatase deficiency: Molecular analysis of 35 cases including 2 ones with cerebral palsy. VIII International Congress of Inborn Errors of Metabolism (SSIEM), 2000, 9, Cambridge. J Inher Metab Dis. 23 (Suppl 1), 160, 2000.

0031106

*Iga M, *Kimura, M., *Xiano-wei F, Kikawa, Y., *Ohura, T., *Yamaguchi, S.: Simple and sensitive screening for fructose-1,6-diphosphatase using GC/MS. VIII International Congress of Inborn Errors of Metabolism (SSIEM), 2000, 9, Cambridge. J Inher Metab Dis. 23 (Suppl 1), 161, 2000.

0031107

*Taybert, J., *Kepka, A., *Sawnor-Korszynska, D., *Jin B, Y., Kikawa, Y., Mayumi, M., *Pronicka, E.: Next European case of fructose-1,6-bisphosphatase deficiency confirmed by molecular findings. VIII International Congress of Inborn Errors of Metabolism (SSIEM), 2000, 9, Cambridge. J Inher Metab Dis. 23 (Suppl 1), 161, 2000.

0031108

*重松陽介, 畑 郁江, 藤澤和郎, *田中幸枝, *須藤正克: 質量分析計によるアシルカルニチン分析で見える代謝異常症。第25回日本医用マスキュートル学会年会, 2000, 9, 広島。

0031109

*伊藤正利, *愛波秀男, *橋本加津代, *黒木茂一, *富和清隆, *奥野毅彦, *服部春生, *呉東進, *瀬島 斉, *出島 直, *栗政浩子, *吉岡三重子, *金沢 治, 川満 徹, 他: ACTH療法を受けた West 症候群の長期予後。第34回日本てんかん学会, 2000, 9, 東京。

0031110

*滝澤 昇, *柿沼宏明, *京谷征三, *松島昭廣, *津田英夫, 川満 徹, *本間一正, *小西 徹: 北陸3県のとんかん児の分類, 治療, 難治群頻度に関するアンケート調査。第34回日本てんかん学会, 2000, 9, 東京。

0031111

川谷正男, 川満 徹, *木村宏輝, 眞弓光文: Sturge-Weber variant の一例。第38回日本小児神経学会北陸地方会, 2000, 9, 金沢。

0031112

*依藤 享, *室井純子, *上松あゆ美, *河井昌彦, *林 英蔚, *中畑龍俊, 眞弓光文, *秋山祐一: galactosialidosis typ 2 に対する骨髄移植の経験。第43回日本先天代謝異常学会総会, 2000, 10, 東京。

0031113

Mayumi, M., Ohshima, Y., Tsukahara, H., Hiraoka, M., *Nakamura, H., *Yodoi, J., *Ito, S., *Katamura, K., *Matsuo, Y.: Reduction of intramolecular disulfide bonds of ovomucoid and ovalbumin by thioredoxin modulates their

digestibility and allergenicity. 17th International Congress of Allergology and Clinical Immunology, 2000, 10, Sydney.

0031114

Hiraoka, M., * Taniguchi, T., * Nakai, H., * Kino, M., * Okada, Y., Tsukahara, H., Ohshima, Y., * Muramatsu, I., Mayumi, M.: No evidence for angiotensin type 2 receptor gene mutation in human renal hypoplasia. 33rd annual meeting of American Society of Nephrology, 2000,10, Toronto.

0031115

塚原宏一, 轟夕起子, 小畑浩一郎, 小野合歓子, 古畑律代, 平岡政弘, *重松陽介, 眞弓光文: 多彩な臨床症状を呈した4番染色体長腕部分トリソミーの1例. 第14回北陸未熟児新生児研究会, 2000,10, 金沢.

0031116

*長崎啓祐, *伊藤順庸, *前坂明子, *長石純一, *堀川玲子, 藤澤和郎, 平野聡子, 畑郁江, 重松陽介, *田中敏章: 高度男性化と卵巣嚢腫を伴い血中17OHPの軽度上昇を認めた女性半陰陽の2例. 第34回日本小児内分泌学会, 2000,10, 福岡.

0031117

*重松陽介, 畑郁江, 藤澤和郎, *近藤晃, *北田一博, *芹川忠夫: Canavan病モデルラットにおける脳内N-acetylaspartylglutamate濃度の検討. 第43回日本先天代謝異常学会, 2000,10, 東京. 日本先天代謝異常学会雑誌. 16(2), 190,2000.

0031118

*古川漸, 眞弓光文: 全身性炎症性疾患の免疫・アレルギー学的側面. 第37回日本小児アレルギー学会シンポジウム, 2000,11, 前橋.

0031119

眞弓光文: 小児アレルギー疾患とサイトカイン. 第3回神奈川アレルギー性炎症懇話会特別講演, 2000,11, 横浜.

0031120

眞弓光文: 気管支喘息の寛解(Outgrow)をめざして寛解への治療. 第14回A&RDカンファレンスシンポジウム, 2000,11, 東京.

0031121

谷澤昭彦, 巨田尚子, 轟夕起子, 安富素子, 平野聡子, 川谷正男, 福本由紀子, 竹内元浩, 木川芳春, 眞弓光文: 寛解導入療法後, 眼瞼下垂を呈したALLの2例. 第42回日本臨床血液学会, 2000,11, 倉敷. 臨床血液. 41(10), 1020, 2000,10.

0031122

塚原宏一, 平岡政弘, *斎藤正一, 西田公一, 大嶋勇成, *木村秀樹, *下条文武, 眞弓光文: 川崎病患者におけるMTHFR(methylenetetrahydrofolate reductase)遺伝子多型の検討. 第37回日本小児アレルギー学会, 2000,11, 前橋. 日本小児アレルギー学会誌. 14(3), 382, 2000,10.

0031123

塚原宏一, *斎藤正一, 西田公一, 平岡政弘, 大嶋勇成, 眞弓光文: 川崎病患者における一酸化窒素(NO)産生の評価. 第37回日本小児アレルギー学会, 2000,11, 前橋. 日本小児アレルギー学会誌. 14(3), 382, 2000,10.

0031124

塚原宏一：全身性炎症性疾患における一酸化窒素 (NO) の病態生理学的意義。第37回日本小児アレルギー学会，2000, 11, 前橋。

0031125

Tsukahara, H., *Haruta, T., Yamada, N., Todoroki, Y., Hiraoka, M., Mayumi, M. : Evaluation of a reagent strip test for the diagnosis of childhood meningitis. 第32回日本小児感染症学会総会，2000, 11, 東京。

0031126

大嶋勇成：アレルギー性炎症における樹状細胞の役割。第37回日本小児アレルギー学会，2000, 11, 前橋。日本小児アレルギー学会誌，14 (3)，313，2000, 10。

0031127

大嶋勇成，山田彰子，安富素子，小俣合歓子，藤澤和郎，眞弓光文：臍帯血 CD4 陽性 T 細胞のサイトカイン産生能とアレルギー疾患発症との関係。第50回日本アレルギー学会総会，2000, 11, 横浜。アレルギー，49 (9・10)，914，2000, 10。

0031128

大嶋勇成，山田彰子，小俣合歓子，安富素子，藤澤和郎，眞弓光文：臍帯血 CD4 陽性 T 細胞のサイトカイン産生能とアレルギー家族歴との関係。第50回日本アレルギー学会総会，2000, 11, 横浜。アレルギー，49 (9・10)，914，2000, 10。

0031129

大嶋勇成，山田彰子，安富素子，小俣合歓子，藤澤和郎，眞弓光文：臍帯血 CD4 陽性 T 細胞による IL-13 産生とアトピー性疾患発症との関係。第27回北陸アレルギー懇話会，2000, 11, 金沢。

0031130

川谷正男，藤澤和郎，畑 郁江，谷澤昭彦，平岡政弘，眞弓光文，*徳力雅治，*藤枝重治，*斎藤等，*河村泰孝，*伊藤春海，*西尾夏人，*宮川和彦：肺転移を伴った甲状腺乳頭癌の一男児例。第16回日本小児がん学会，2000, 11, 大宮。小児がん，37 (3)，450，2000, 11。

0031131

小俣合歓子，谷澤昭彦，巨田尚子，山田直江，福本由紀子，竹内元浩，眞弓光文：同種骨髄移植後，閉塞性呼吸障害が続いている ALL の症例。第33回日本小児呼吸器疾患学会，2000, 11, 鹿児島。

0031132

畑 郁江，木川芳春，平野聡子，藤澤和郎，眞弓光文，*重松陽介，*友影龍郎：45, X/46, X, dic(Y) による性分化異常症の一例。北陸先天異常研究会・第21回学術集会，2000, 11, 福井。

0031133

*柳原行義，眞弓光文：IgE をめぐる基礎と臨床。第50回日本アレルギー学会総会シンポジウム，2000, 12, 横浜。

0031134

眞弓光文：小児気管支ぜん息の病態と最近の治療について。公害健康被害補償予防協会平成12年度保健指導専門家育成研修，2000, 12, 東京。

0031135

*Natsume, J., *Fedi M, *Rosa Neto P, *Bernasconi A, *Bernasconi N, Nakai, A., *Kumakura, Y., *Dubeau F, *Andermann F, *Lisbona R, *Diksic M.: Temporal uptake of α -[11C] methyl-L-tryptophan in patients with intractable temporal lobe epilepsy: Evaluation with positron emission tomography. The 54th annual meeting of the American

Epilepsy Society, 2000, 12, Los Angels.

0031136

* Benkelfat C, * Leyton M, * Rosa Neto P, Nakai, A., * Debonnel G, * Sookman D, * Paris J, * Diksic M: 11C- α -Methyltryptophan (11C-AMT) brain uptake and trapping in frontal circuits in medication-free patients with impulse-control disorders. The 39th American College for Neuropsychopharmacology (ACNP), 2000, 12, San Juan.

0031137

* Rosa P, * Diksic M, * Okazawa, H., * Mzengeza S, * Leyton M, * Kumakura, Y., Nakai, A., * Morais J, * Benkelfat C: Plasma-to-brain clearance of 11C-AMT in healthy volunteers: No Age Effect. The 39th American College for Neuropsychopharmacology (ACNP), 2000, 12, San Juan.

0031138

谷澤昭彦, 佐藤周子, 小畑浩一郎, 福本由紀子, 竹内元浩, 眞弓光文: 同種骨髄移植後, 骨髄および脳脊髄液で混合キメラを認めた ALL の一例. 第23回日本造血細胞移植学会, 2000, 12, 京都.

0031139

* 木元 久, * 山元一休, 大嶋勇成, 藤澤和郎, * 武藤 明: 溶連菌の遺伝子操作による streptolysin の発現および機能の解析. 第23回日本分子生物学会年会, 2000, 12, 神戸. 講演要旨集, 325, 2000.

0031140

山下信子, 平岡政弘, 西田公一, 大坂陽子, 塚原宏一, 眞弓光文: 外陰部異常を呈し巣状糸球体硬化症から腎不全に至った Frasier 症候群の 1 男児例. 第270回日本小児科学会北陸地方会, 2000, 12, 富山.